

翁長雄志 沖縄県知事祝辞

はいさい、ぐすーよー、ちゅーうがなびら。

琉球大学同窓会が創立 60 周年を迎え、記念式典が挙行されますことを心からお喜び申し上げます。

琉球大学は、昭和 25 年に琉球政府立大学として開学して以来、沖縄県の復帰に伴い国立大学へ移行し、首里キャンパスから現在の西原キャンパスへの移転、国立大学法人への移行など、様々な変遷の中、本県の高等教育をリードする大学として、沖縄の振興・発展に多大な成果を上げてこられました。また、これまで多くの卒業生を輩出され、卒業生の皆様は、政界や経済界をはじめ、行政、教育、医療などのあらゆる分野で活躍しておられます。

このような中、琉球大学同窓会におかれましては、昭和 29 年の発足以来、学生の課外活動や就職活動に対する支援、会員相互の交流・連携強化などに取り組み、皆様の母校、琉球大学の発展に大きく寄与してこられました。現在では、7 万 5 千名余りもの会員が交流を深めながら、母校の支援に取り組んでいらっしゃるのと伺っており、幸喜徳子会長をはじめ、同窓会活動の充実にご尽力された歴代の役員や関係者の皆様に深く敬意を表します。

沖縄県では、沖縄 21 世紀ビジョン基本計画において、「多様な能力を発揮し、未来を拓く島」の実現に向けて、「沖縄らしい個性を持った人づくりの推進」に取り組んでいるところであります。琉球大学におかれましても、引き続き、沖縄の将来を担う人材の育成に貢献していただけるものと御期待しており、同窓会にも御協力賜りますようお願いいたします。

結びに、琉球大学同窓会並びに琉球大学のますますの御発展と、お集まりの皆様の御活躍・御健勝を心から祈念申し上げて、お祝いの言葉といたします。

平成 27 年 7 月 11 日

沖縄県知事 翁長 雄志